

# あかるいまち21

No.1404 2021年5月28日組合員活動推進課 082-532-1264

	5月	2020年度
組合員ふやし	5月	2020年度
出資金ふやし	100人	225人
純増	743万円	2,049万円

## 中区北支部総会開催さる！

5/12（水）の13：30より基町にある中央公民館で15名の参加で開催されました。総会前の学習会は「全世代型社会保障とは？」というテーマで、講師は今谷理事。今国会で論議されている75歳以上の窓口2割化の問題を中心に、安倍に続く菅内閣で合唱される「自助・共助・公助 そして絆」の掛け声が、いかに社会保障制度の本来の姿から変質させられたものかを、1973年の老人医療費無料化の歴史まで溯ってわかりやすく説明いただきました。



「友人は1割負担になる75歳を待ち望んでいたのに、その目前で2割化の可能性。もしそうなれば受診を減らさざるを得ないと言っている」「若い世代に迷惑をかけられないという層も一定数存在する。しかし、そう思わせられるようなマスコミの報道にも問題があるのではないか？」といった、リアルかつ切実な感想が寄せられました。いずれにしても少子高齢化は30年あまり前からわかっていたこと。政治を変えることが受療権を守る一番の近道だということを確認しました。

総会では、中央公民館フェスティバルが中止となり、目に見える活動ができなかったことやコロナ禍においてなかなか運動が作られなかったこと。しかしそうした中でも、いっせい訪問行動の取り組みやおためしサロンの成功を確認し合いました。

## 水鳥の浜公園トイレ、改善の方向！

5月25日（火）、先月あったウォーキングイベントの際にトイレが汚いとの声を受け、「あれ、おかしい」の取り組みとして健康づくり委員会担当の山下理事と社保平和委員会事務局職員で水鳥の浜公園へ行ってまいりました。

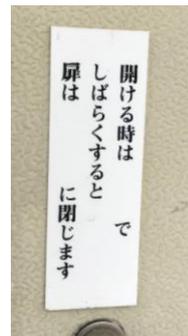
あらためて見たら老朽化が目立ち、具体的にはトイレの壁のタイルが破損していたり案内標記の文字が風化して消えていたり、男女共同トイレの男子トイレが目隠し扉がないことがわかりました。またトイレ以外でも看板の表面が老朽化により金属がはがれていました。写真に撮り、管理委託先の業者と懇談、親切に対応いただき、改善していただくこととなりました。また、男子トイレの目隠し扉については県に伝えるとのことでした。



看板が老朽化



タイルが破損



文字が消えている



目隠し扉がない